

学校だより



平成27年度 第10号

下野市立南河内中学校
発行者 日下田 英彦
H27. 6. 17

6月の俳句 お早うと 言ふはつなつの いびきかな
土肥あきこ

アジサイや露草など、この季節を感じさせる植物が鮮やかです。保護者の皆様の協力もありまして、体育祭も成功のうちに終了いたしました。梅雨に入り蒸し暑い日が続きますが、保護者の皆様におかれましても、健康に留意されますようお願いいたします。

1 体育祭結果

晴天のもと行われました体育祭は白団の優勝で幕を閉じました。点数による結果は出てしまいましたが、どの団とも、3年生がリーダーシップを発揮し、まとまりのある演技と、熱い思いが感じられました。閉会式後に、各団に分かれて応援団の生徒から、やりとげた思いが伝えられました。下級生達にも、思いが伝わったのではないかと思います。各種目で優勝しました団と学級をお知らせします。

総合優勝 白団

学年団体種目優勝

1年「台風の日」 白団
2年「2・3・4」 白団
3年「人生いろいろ種目もいろいろ」 青団

全校種目

こっちへおいで 白団
タイヤ引っ張り大作戦 白団
騎馬戦 青団
色別対抗リレー 赤団

親子種目

1年色別対抗親子玉入れ 青団
2年色別対抗親子玉入れ 白団
3年色別対抗親子玉入れ 赤団

応援合戦

赤団 最優秀リーダーシップ賞
白団 最優秀集団行動賞
青団 最優秀応援団賞

学級対抗種目

みんなでJump☆ 3年1組



体育祭を振り返って

ぼくは本当に予行でも本番でも本気で取り組んだのは応援合戦です。ぼくは応援団長のやっているのを見て「あ、この人は本当に優勝したいんだ。」と思いました。そのためには一人一人がちゃんとやる気を見せ、大声でやらないと勝てないし、応援団長に失礼だと思い、必死に練習しました。ぼくは本番で応援合戦をしたとき、みんなの絆が深まった気がしました。来年は2年生になるので、その時は3年生のサポートをしたいと思います。今年は初めての体育祭でしたが良い思い出になりました。

1年2組 安齊大和

私は今回の体育祭で、クラス全体の団結力が深まったと思いました。なぜなら、はじめに「2・3・4」をやってみたときは、みんな息があわなくて遅くなってしまっていたのに、練習するにつれて足が合い、自然とかけ声をかけられるようになりました。また大縄でもなおした方が良いところを話し合い、クラスみんなで協力して行うことができました。

〈中略〉最後に私は、応援団の3年生が赤団のみんなをまとめていてすごいと思いました。来年は最後なので、悔いの残らないようにしたいです。

2年1組 須藤美咲

私の心に深く残っているのは大縄です。練習しているときは、10～25回ぐらいしか跳べなくて皆で声を掛け合いながら跳びました。水曜日に行った予行では“最下位”という結果でした。正直、1年生や2年生に記録を抜かされてくやしいというよりも、頑張らなくちゃという気持ちの方が大きくなりました。そして、体育祭の前日の最終練習になったとき、円陣を組んで団長のかけ声と共に心を一つにしました。すると過去最高の58回跳ぶことができました。

本番でも同様に皆で円陣を組みました。Aチームが跳んでいるとき、Bチームで大きな声で応援をしました。とてもあたたかい呼びかけがとびかいました。そして私たちは優勝することができました。「1位 3の1」と言われたとき、私たちの目から大粒の涙がこぼれ出しました。きっと一生忘れられない思い出になったと思います。

3年1組 田口歩佳

2 毛塚信夫校長先生掲額式

6月9日（火）に、前校長でありました毛塚信夫校長先生の掲額式を行いました。毛塚先生の希望もあり、旧職員のみで、校長室に毛塚校長先生のお写真を掲げさせていただきました。

毛塚校長先生は、情熱家であり、細かい気配りも持ち合わせていらっしゃいました。何より、生徒によく声をかけている姿が記憶に残っています。現在、石橋中でもご活躍ですが、本校の保護者の皆様にも、大変お世話になりましたとのこと。



3 修学旅行スローガン紹介

6月30日（火）～7月2日（木）まで奈良、京都方面への修学旅行が行われます。日本の文化や歴史を実際に見聞するとともに、生徒同士の交友が深まり、学級の絆を確かなものにすることができます。そして何より、中学校生活の思い出として記憶に残ると思います。そのために本校では、班別活動など実行委員会を中心に進めています。実行委員のみなさんが作成してくれたスローガンを紹介いたします。

保護者の皆様には、当日の送り迎え等でもお世話になりますが、事前の準備、お子さんの体調管理、約束事の確認等、ご家庭でもご指導くださるようお願いいたします。

